



平成29年度の学校運営について

砺波市立砺波南部小学校

1 学校教育目標

散居の郷に輝く南部っ子を育てる

2 本年度の重点目標

主体的・協働的な学びを通して、自分の力を高める子供を育てる

〈目指す子供の姿〉

教師は・・・

- (知) 自分の考えをもち、
さらに追究しようとする子供
- (徳) 互いを認め合い、
心のつながりを深めていく子供
- (体) 目当てに向かって、
粘り強く運動する子供

子供たちは・・・ **なんぶっこのたからもの**

- れいぎただしく げんきなあいさつ
- がんばるころ
- やさしいころ
- すなおなころ
- じぶんでかんがえ すすんでこうどう
- なかまをたいせつにするころ

3 学校運営の方針

心が響き合う学校を目指し、協働と自主・自立の心を育む「心の教育／2nd ステージ」を推進する。

- (1) 「学び合い」を重視した学習指導の充実を図る。
 - ① 学習指導と評価の一体化、学習形態や指導方法の工夫を進める。
 - ② 授業のユニバーサルデザイン化に努め、どの子も「分かる」「できる」喜びを味わうことができるようにする。
- (2) 児童が安心して活動できる安全な学習環境や体制を整える。
 - ① 一人一人が活躍し自己有用感や成就感、所属感が感じられるように、多様な活動の場を工夫する。
 - ② 「いのち」と人権を大切にする道徳教育や生徒指導の充実を図る。
 - ③ 危機管理意識の高揚を図り、ソフト・ハード両面での点検を徹底する。
- (3) 家庭や地域との連携を図り、社会に開かれた教育課程の実現に向けた取組を進める。
 - ① 地域の歴史や風土、自然や人情を生かした学習活動を推進し、郷土を誇りに思い、地域に貢献できる子供を育てる。
 - ② 地域の人的・物的資源を学習活動に活用し、ねらいの共有を図るとともに活動の連携を進める。
 - ③ 教育活動の様子や成果を地域、社会に積極的に発信、公開し、得られた評価や指摘を活動にフィードバックする。